

第7回 鴨池リレーマラソン ～ 初めて課員で参加!!! ～

11月18日に鴨池陸上競技場内で行われた第7回鴨池リレーマラソンに業務部2課（計8人）で参加しました。当日は晴天で、約140チーム1000人以上の参加があり、42.195Kmを1チーム5～10名でタスキリレーで完走を目指しました。

弊社社員は、ぶっつけ本番で臨みましたが、誰一人歩くこともなく完走することが出来ました。皆走っているときは苦しくて「完走できないのでは？」と不安がよぎりましたが周りの声援に力を頂き、ゴールでは感動的な？（笑）フィニッシュを全員で迎えることが出来ました。ゴール後はしばらく芝生の上で寝転んで起き上がれなかったのですが、1時間もすると苦しかったことは忘れて、「来年はもっと練習して参加するぞ！」と意気込んでおりました。今年の順位は…。聞かないでください（泣）「来年は今年より上を目指します！」（談：業務部2課長）



日置市 第36回 伊集院梅マラソンジョギング大会

12月8・9日の両日、まるごと伊集院フェスティバルが開催されました。毎年約3万人が訪れ、日置市内の約50の農業・商工業者が集まり、特産品の展示販売などもあり、賑わっておりました。

また、9日（日）には第36回伊集院梅マラソンジョギング大会も開催され、市内外から老若男女が参加し、2Km・3Km・10Kmの各コースを観客の声援に受けながら、各々のペースでジョギングを楽しんでいました。



大河ドラマ「西郷どん」終了

平成30年の大河ドラマ「西郷どん」が終了しました。鹿児島出身の西郷翁が最後は逆賊として扱われるのはいささか忍びない気がしますが、明治維新の功労者であることには間違いありません。もう一人の功労者である大久保利通は鹿児島ではあまり人気がありませんが、近代日本の礎を作ったことは紛れもない事実です。

ご存じのとおり、西郷と大久保は小さな時から盟友であり、同じ志を持った仲間でした。しかし「征韓論（武力をもって朝鮮を開国させる）」をさかんに意見が対立し、西南戦争へと進んでいきます。

「英雄 西郷」を死に追いやった人物として後年は、この鹿児島に銅像を建てることすら叶わなかったのですが、大久保没後100周年にあたる昭和54年にライオンズ公園により建立されました。（地元鹿児島では紆余曲折あったようですが…大久保は、明治11年東京千代田区で馬車で赤坂御所に向かう途中、不平士族によって暗殺されました。（紀尾井坂の変）暗殺された時、大久保の懐には西郷からの手紙が2通あったといひます。また、西郷がなくなった時も鴨居に何度も頭をぶつけながら「おはんの死とともに、新しか日本が生まれる…」と半狂乱の中、泣いていたといひます。倒幕を成し遂げた西郷翁に比べ、「廃藩置県」や「廃刀令」など武士の特権を奪った大久保は、武士から恨まれる存在だったようですが、座右の銘は「為政清明」（政を行うものは清らかであるべし）。大久保は、独断専行の政治家で幕末期には陰謀の首魁のように言われていますが、私心をもって政を行うことはなく、それどころか国家予算の不足部分を、私財を投じて補填した為、死後は財産どころか莫大な借金が残ったとの事。死後の財産が140円に対し、借金が8,000円（現在の貨幣価値で約1億円以上？）もあったそうですが、債権者たちは大久保が私腹を肥やすために使った金でないことを知っていた為、誰一人取り立てることはなかったとの事。

「敬天愛人の西郷」と「為政清明の大久保」。仲が良いとか悪いとかといった世間の価値観とは違った関係性だった二人。今の日本を作った偉人が二人も、この鹿児島から生まれていることに誇りを持ちたいものです。

大久保利通の銅像の2つの秘密

～その1～

台座の「大久保利通像」の文字。何か変？目の錯覚でしょうか？「利」と「通」の文字がずれてない？

これを揮毫した方の書体だとか、わざとずらしているなど諸説あるようですが…。昔、目上の人に手紙を書く時、差出人の名前は、「へりくだり」を表明するために、少しずらして書く習慣があったそうですが…。真相はいかに！



～その2～

銅像を撮りに行って裏を見みると、右足の後ろに何かが…。

後で調べてみると暗殺された時に一緒に亡くなった馬車夫の方と馬との事。

作成者が哀れに思い鎮座したとの事でした。



かたいもんそ

平成15年5月創刊 「かたいもんそ」は、<http://bunka-inc.jp> にてご覧いただけます。54号は平成31年2月1日より配布開始しています。

各地の天災により、いまだいつもの暮らしを取り戻せずにいる方々に思いを馳せ、一刻も早い復旧を祈念いたします。

本年は、昨年からご理解をいただいております料金改定に引き続き、元号の変更や消費税率変更によりお客さまには、重ねて増税分のお願いも予想されますので、何卒ご理解をお願いいたします。また、巡回させていただく社員にあたたかいお気持ちやお言葉を賜りますことに、感謝御礼申し上げます。寒い最中でいただくねざらい、あたたかいお気持ちが私たちの「頑張る」一番の励みです。

さて、弊社は、おかげさまで会社設立から60年経過することとなります。至らぬ点多く失礼も多々ございました。まだ通過点ですが、ここまで来れましたお客さま皆様のおかげ様と改めて感謝申し上げます。これからも仕組みやサービス内容に改善を加えながら、「いつもの暮らしをサポート」させていただくべく、暮らしの「黒子」として励み、成長していきたいと考えております。これまでと変わらぬご愛顧と叱咤激励をお願いいたします。

最後ですが、3点のご案内させていただきます。①ホームページを更新しました。②弊社ならではの新しいサービスに挑戦します（裏面参照：空き家・空地巡回サポートサービス）③一緒に地域環境を保全する仲間を若干名募集中です。（締切の際は悪しからずご理解ください。）

学び 浄化槽管理士研修会

～ 環境保全協会鹿児島支部 ～

平成30年11月19日、（公財）環境保全協会で保守点検に関する研修会が開催されました。鹿児島市内の浄化槽管理士約50名が参加し、メーカーの担当者から、最新型浄化槽の維持管理の注意点や保守におけるポイントなどの説明を受けました。

（公財）環境保全協会より、法定検査の検査結果報告があり、各浄化槽メーカーの構造上の特徴や特に維持管理において留意する点などの話がありました。

また、昼食中には各業者間で浄化槽の不具合などの対応策などのディスカッションもあり、活発な意見交換をすることができました。



学び 低圧電気取扱作業特別教育

～ 労働安全コンサルタント事務所 ～

平成30年11月30日、低圧電気取扱作業者特別教育を受講しました。小・中規模の浄化槽などに設置されている配電盤内の開閉器等を扱う際に必要な教育で、低圧電気の取扱いは高圧電気の取扱いに比べ、比較的安易に取り扱われがちです。しかしながら、低圧電圧の感電災害が高い傾向にあることから実施されており、このような災害から電気取扱作業者が、当該作業を安全に行うために、必要な知識や技能を身につけるために教育を受けました。

！注意！ 編集部員のちょっと一言

先日、お客様からこんな電話をいただきました。知らない業者が敷地に入ってきて、浄化槽の蓋や排水管の点検口を開け「検査をしたので〇〇〇〇円を支払ってください」と。

家人は、文化社が来たのかと思い支払ったそうです。その後、不審に思い、弊社にご連絡をいただいたのですが、担当に確認しても訪問していないことがわかりました。

知らない人物が敷地内に勝手に入ることは「不法侵入罪」にあたることもありますし、依頼もしていない業務に対して金銭を要求することは、「特定商取引法」に抵触する可能性もあります。悪徳業者、合意のない業務は、ハッキリと断りましょう。

学び 浄化槽維持管理技術研修会

～ 県環境整備事業協同組合 ～

平成30年11月9日、鹿児島県環境整備事業協同組合主催の浄化槽維持管理技術研修会があり、県内の浄化槽従事者約300名が参加しました。

県内で最大規模の浄化槽がある、鹿児島空港の維持管理をしている業者の維持管理の変遷と現状についての講演や（公財）環境保全協会からは性能評価型浄化槽の不具合に関する調査結果などの報告があり、弊社社員含む参加者は真剣に聞き入っていました。



第54号

発行所 株式会社 文化社
本社 鹿児島市新栄町22-26
TEL 099-256-0075
支店 日置市伊集院町1264-3
TEL 099-273-2588



社長：土屋 久

おかげさまで
60周年

空家・空地巡回サポートサービス

～新しい巡回サービスのご案内～

弊社ではこれまで、浄化槽を通じてお客さまと長いお付き合いをさせていただいておりますが、様々な理由で長年お住まいになった居宅をしばらくあける場面にも直面してきました。理由は様々で、例えば右のような事情があるようです。

すぐに「空ける・貸す・売る・あげる等」決まればいいのですが、長年苦楽を共にしてきた思い入れのある家です。しばらく時間がかかる場合が多いようです。しばらくの間には、暑い夏、寒い冬や雨風があり、人が住んでいないと、

◆お隣との境界への庭木の侵入・・・

◆郵便物や配布物がたまる・・・

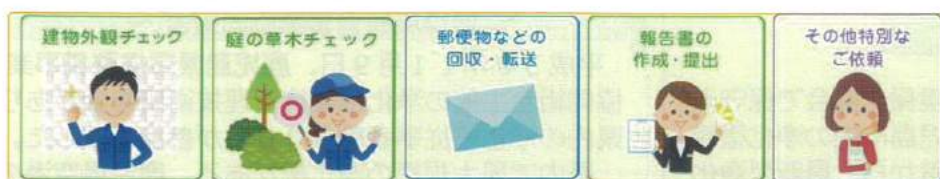
◆野良猫や動物が住みつき、悪臭が漂う・・・

◆不審者の立ち入りや不審火・・・

◆我が家ならではの事情・・・ などご近所への心配事が浮かびます。

たまの訪問など、お互い嫌なことがおこらないように、最近は「親類、縁者に頼まずに、すっきりと第三者に頼んだらよかった」とよく聞くようになりました。

弊社より、①お住まいの頃から顔見知りの社員が②、あらかじめ相談して決めた頻度で③、あらかじめ決めた箇所を④、見まわり⑤、写真でご報告するサービスを、ご案内させていただきます。平日ならば、地域には常に社員がいます。また、いつでも、いつもの暮らしに戻れるように、おかえりの際は、浄化槽チェックも併せていたします。作業が必要な場合は別途致します。まずは、ご相談ください。



お困りでないですか？

- ☑ 急な転勤、長期間留守に...
- ☑ 相続で、実家を所有...
- ☑ 長期入院することに...
- ☑ 施設に入所する...
- ☑ 息子、娘と一緒に暮らす...
- ☑ しばらく使わない家や畑...



・草刈り、清掃、不用品処分、剪定
・解体、売却、改装 などご相談下さい。

- ・先祖代々の土地を守ってきた家
- ・家族のどんらんがあった家
- ・子供成長と共に記した柱
- ・家族とともに成長した庭木
- ・毎日使った台所やお風呂のある家
- ・人生の1/3を過ごした我が家



今年の書き初め ～今年も仕事始めの初日に1年の抱負を～



「知足安分」 足ることを知り分をわきまえ、すべての事に感謝する。	「真」 昨年は和を大切にできたが、意識しすぎてしまった。今年は信頼関係を構築し、言うべきことはしっかりと伝えるようにしたい。
「挑戦」 自分のスキルアップの為に、年内中に何か一つ資格を取る。	「益」 今年は利益を追求していきたい。
「信頼」 お客様・仲間から信頼されるよう努力する。	「学」 先輩方から学んで、早く一人前になれるよう努力したい。
「健康」 年齢的にも体力の衰えを感じ始めたので、健康に気をつけてコツコツと頑張る。	「感謝」 人・物・日々感謝！（善きことは素直に感謝し、悪きことも学ぶ機会に感謝できるように）
「継」 昨年の目標・抱負を引き続き継続したい。	「幸」 幸せな一年になることを願う。
「合格」 取得予定の試験に合格できるように！	「前進」 毎日一歩ずつでも前進する。
「活気」 活動的な気持ちを持ち、行動します。	「不撓不屈」 あきらめない、強い気持ちを持ち、前へ前へ進んでいく。
「再生」 リサイクルも大事ですが、私自身も色々な事に好奇心をもって、新たな気持ちで取り組んでいきたい。	「整」 整理整頓し、働きやすい環境づくりを徹底する。
「聞」 昨年は聞いたことを忘れることが多かった。聞く姿勢が出来ていなかった。今年は「聞く」姿勢を大事にしていきたい。	「幸」 会社でもプライベートでも笑って一年を過ごすことができるように！
「一日一褒」 一日一回必ず誰かの良いところを見つけ、言葉を伝えたい。	「継続」 良いことは継続し、もっと伸ばせるよう努力します。
	「電」 2年計画で電験三種の免許を取る。
	「躍」 どんな舞台でも活躍できる。（できそうなことばかり探すのではなく、どんなことにも意欲的に挑戦する）
	「終始」 何事にも終わりが来る。終わりが来たらと嘆くのではなく、新しいチャンスの始まりかもしれない。いつ終わりが来ても良いよう精一杯努力する。



地元で評判の お店

ビワキュー寿らく ～石谷町～



寒くなると肩こりがひどくなり、頭痛がしてくることがありませんか？そんな時にはビワの葉温圧療法はいかがでしょう？

このビワの葉を使った療法は、今から1500年ほど前に中国から伝えられたものだそうです。ビワには有効成分が非常に多く含まれており、古くから健康を維持する方法として利用されてきました。

昔はビワの葉を肌に置き、その上に、もぐさを置いて施術することが一般的でしたが、今では煙も臭いもない電気を使った「ビワキュー」が開発され、ビワの葉エキスの作用と温熱の繰り返しと快癒点を刺激することで、気血水の流れを活性化させるとの事です。ビワキュー療法は熱くなく、火傷もなく癒になる気持ち良さだそうです。ぜひ一度お試しください。

■メニュー ビワ灸 ¥3,000 ビワ蒸し ¥3,000

■住所：石谷町444-4 ■電話：090-4342-8596（時任様まで）※完全予約制

地元で見つけた 暮らしの知恵

～ ナイスアイデア！です～



弊社の担当者が点検に伺った際に玄関横に赤いランドセルが・・・ お客様にお話を伺ったところ、お孫さんのランドセルを再利用できないか思案していたところ、郵便ポストにすることを思い付いたそうです。

風雨にさらされることも考慮し防水処理加工もしているそうで、今までは大きな郵便物などはポストに入りきらず雨に濡れることもあったそうですが、今ではそういったこともなくなり非常に重宝しているとの事。また、来訪される方も「これは良いアイデアですね。」と言ってられるとの事。

地元で見つけた 風景 ～鹿児島市四元町

Good job!



弊社社員が10月頃に撮った写真です。新聞にも掲載されたようですが、近くを通った時にパチリ。もとは休耕地の様ですが、近くに住まれている方が荒れた畑の草などを刈り、耕運機で耕し種をまいたそうです。

ピンク色と白のコントラストで「四元」の漢字がみえるのでしょうか？なんとこの花はソバの花だそうで、白いソバの花は見たことがありましたが、赤いソバの花は初めて見ました。

荒れた田畑を見ると寂しく思いますが、地元の方が「どげんかせんといかん」とご尽力されているのを見て、「ほっこり」になりました。「地元愛」ですね。。

ホームページが新しく！ ～http://bunka-inc.jp～

ホームページを新しく更新しました。これからはパソコンよりスマートフォンが主流になる時代予測も鑑み、スマートフォン対応のホームページに変更しました。併せて、今回はプロのカメラマンさんによる現場や社員さんの表情撮影により、ようやくよそ様と同じようなきれいなホームページになりました。社長・社員ブログもありますので、お時間ありますれば、「文化社」で検索してご高覧くださいませ。

